

period-all (10-16 Nov, 2007)

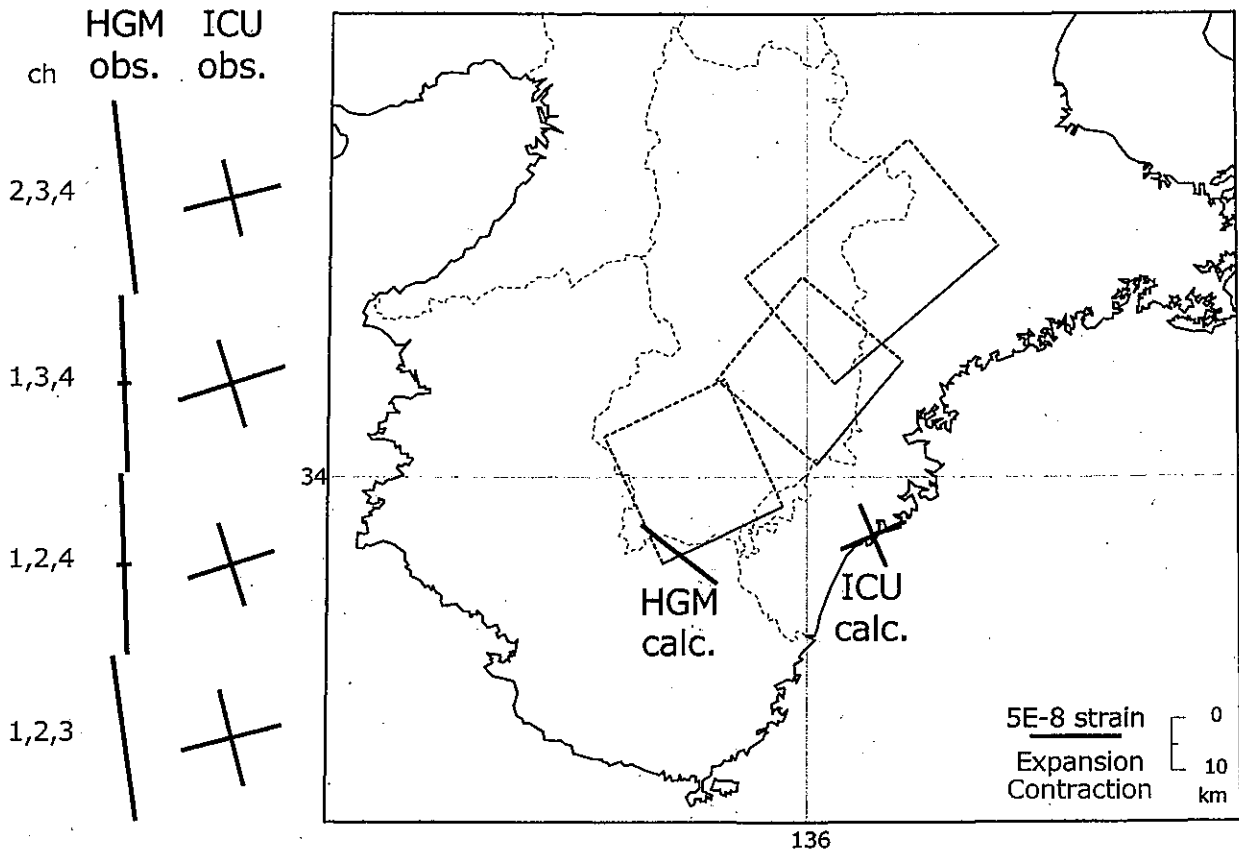


図8:2007/11/10-16(period-all)の主歪観測結果と、深部低周波微動活動域付近に断層面を仮定して予想される主歪変化。

	HGM1	HGM2
理論体積歪M2振幅(gotic2) [ppb:10 ⁻⁹]	9.63	9.63
観測水位M2振幅(BAYTAP-G) [mm]	2.80	2.11
感度 [mm/ppb]	0.29	0.22

表1:HGM1、HGM2における体積歪-水位変化の感度計算結果。観測期間は2007年10月1ヶ月間である。

	理論体積歪変化 [ppb]	予想水位変化 [mm]	観測水位変化 [mm]
HGM1 period-1	1.02	-0.30	-29.41
HGM1 period-2	33.80	-9.82	-22.72
HGM1 period-all	34.89	-10.14	-54.04
HGM2 period-1	1.02	-0.22	-29.37
HGM2 period-2	33.80	-7.40	-17.51
HGM2 period-all	34.89	-7.64	-48.46

表2:仮定した断層面のすべりに伴う理論体積歪変化と、体積歪-水位変化の感度から予想される水位変化、観測水位変化。